

助成者：	高野 孝子	助成期間：	2014年4月～2017年3月（3年間）
所 属：	特定非営利活動法人 ECOPLUS 代表理事、早稲田大学 教授		

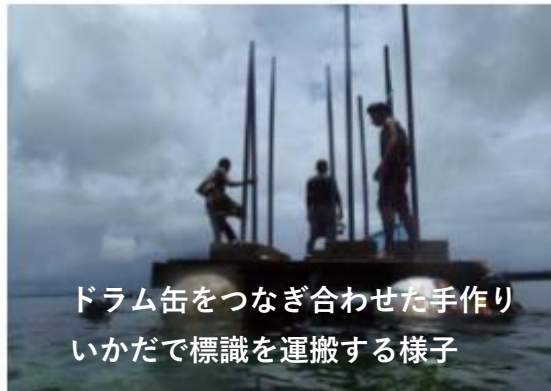
ヤップ島の水と緑保全プロジェクト

【活動場所】 ミクロネシア連邦ヤップ島

【事業目的】 サンゴ礁の島の自然を守ることを目的に実施

主な活動内容：現地タミル地区で活動しているタミル自然保護基金と連携し、地域住民の安定的な食料源維持を目的に禁漁区の標識設定を実施

- ・禁漁区は、東西、南北方向それぞれ約4kmのL字型で約1kmの幅。
標識は、縦横約50cm、厚さ20cmの土台に長さ3mの中空筒構造、重さ約100kg。



ドラム缶をつなぎ合わせた手作り
いかだで標識を運搬する様子

これを手作り筏で運搬、サンゴが発達している場所では泳いで移動、計60本設置。
12月台風22号の影響で設置した標識のほとんどが横倒しとなり、再度立て直し作業を実施。

（その他 活動）

活動内容の啓発活動を実施

- ・資源保護と禁漁区設定のポスター、パンフレットを作成し、資源保護の重要性を訴える説明会を実施。



啓発活動のポスター